

地域密着型金融の取組について

はじめに

当金庫は、「豊かで快適な地域社会の基盤づくりへの貢献」、「高品位で安心できる総合金融サービスの提供」を経営理念の柱に掲げ、地域に密着した経営を業務運営の基本とし、「地域密着型金融推進計画」を策定し実践しております。

平成23年度の主な取組内容と平成24年度の推進計画は次のとおりであります。

平成23年度の取組状況について

1. 主な取組み

平成23年度は、以下の3点に重点をおいて地域経済活性化に貢献するため積極的に取組んでまいりました。

地域金融への取組み強化

金融円滑化法の延長にともない、取引先の経営課題を把握・分析した上で、主体的な取組みを促すなどして貸出条件の変更等に柔軟に対応するとともに、創業や新事業、事業再生や経営改善、事業継承などに取組まれる中小企業へのご融資、情報提供や経営相談、改善支援など、事業のライフサイクルに応じた各段階でのきめ細かい支援に取り組みました。

- ・継続的な取引先支援を目的とした兵庫県信用保証協会との連携支援事業の積極的な推進。
- ・コンサルティング機能の更なる発揮を目指し、『川上・川下ビジネスネットワーク』等のビジネスマッチングに向け、取引先を推薦。

中小企業に適した資金供給手法の徹底

地元企業の資金調達円滑化のため、取引先企業の事業価値を見極める融資審査の能力向上を図るとともに、取引先企業の実態や特性を充分踏まえ、担保や保証に過度に依存しない融資を推進いたしました。

持続可能な地域経済への貢献

地域の情報や当金庫が蓄積した情報・データを活用し、地域の各種団体等との連携を深め、地域活性化への貢献や利用者の利便性の向上などに取り組みました。

2. 経営支援等の取組み実績（平成23年4月～平成24年3月）

イ．経営改善支援の取組み実績

		(単位:先数)				(単位:%)		
	期初 債務者数 A	うち 経営改善支援取 組み先数 α				経営改善支援取組 み率 α / A	ランクアップ率 β / α	再生計画 策定率 δ / α
			αのうち期末に債 務者区分がランク アップした先数 β	αのうち期末に債 務者区分が変化 しなかった先数 γ	αのうち再生計画 を策定した先数 δ			
正常先	2,831	11		7	5	0.4%		45.5%
要注意先	446	62	1	47	46	13.9%	1.6%	74.2%
うち 破綻懸念先	25	1	1	0	1	4.0%	100.0%	100.0%
破綻先	58	9	0	6	8	15.5%	0.0%	88.9%
実質破綻先	109	2	0	2	1	1.8%	0.0%	50.0%
破綻先	81	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計 (～の計)	719	74	2	55	56	10.3%	2.7%	75.7%
合計	3,550	85	2	62	61	2.4%	2.4%	71.8%

・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。

・ランクアップとは、ご融資先の財務や経営状況に応じてランク分けした「債務者区分」が経営の改善により、上位の区分に変更になることをいいます。

ロ．創業・新事業支援融資実績

(単位:件 百万円)		
平成23年度取扱実績		
創業・新事業支援融資	件数	金額
	21	482

- ・新たに事業を開始または新分野へ進出されるなど、新たな事業展開に必要な資金の融資実績です。

八．担保・個人保証に過度に依存しない融資の取組実績

(単位:件 百万円)				
	平成23年度取扱目標		平成23年度取扱実績	
	件 数	金 額	件 数	金 額
当金庫の開発商品			162	2,268
信用保証協会の保証制度活用			158	2,491
合 計	500	8,000	320	4,760

- ・蓄積したデータの活用などにより、担保や第三者保証の条件を付さない、または緩和した融資商品の取扱実績です。

二．利用者ニーズを把握するための取組み

- ・CS アンケート調査を実施しました。

無作為抽出郵送先数 2 , 5 0 0 先 平成 2 3 年度回答総数 6 2 1 先

* アンケート結果は「顧客満足度に関するアンケートについて」で公表しております。

平成24年度推進計画

平成24年度は、地域金融機関としての社会的使命を果たすため、次のことを重点施策として地域経済活性化への貢献、利用者の金融ニーズへの取り組み強化に積極的に取り組んでまいります。

1. 地域金融への取り組み強化

中小企業金融円滑化法の最終延長を踏まえ、取引先の経営課題を把握・分析した上で、主体的な取り組みを促すなどして貸出条件の変更等に柔軟に対応するとともに、創業や新事業、事業再生や経営改善、事業継承などに取組まれる中小企業へのご融資、情報提供や経営相談、改善支援など、事業のライフサイクルに応じた各段階でのきめ細かい支援に取り組みます。

金融仲介機能の発揮

- ・ 中小企業金融円滑化法の趣旨を踏まえ、金融の円滑化に取り組めます。

創業・新事業支援機能の強化

- ・ 外部関係機関との連携や制度の有効な活用による創業、新事業の支援体制を構築し支援機能の強化に努めます。

顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- ・ 長期的な取引関係を通じて取引先との信頼関係を構築しながら、財務情報や定性情報を基に経営上の課題などを把握し、取引先のライフステージや事業の持続可能性の程度などを見極める。また、取引先自らが課題を認識し問題解決に取り組むよう、時には外部機関との連携も取りながら働きかける。
- ・ 本部と営業店が一体となり、また必要に応じて様々な外部機関等とも連携しながら、取引先にライフステージ等に応じた最適なソリューションの提案を行う。ソリューションの実行後においては、状況を継続的にモニタリングするとともに、経営相談や経営指導を行って進捗状況を適切に管理し、コンサルティング機能の更なる発揮に注力します。

- ・中小企業金融円滑化利用先についても、引き続き取引先ごとにライフステージ等に応じた最適なソリューションを提案するなどし、また自助努力による経営改善や抜本的な事業再生・業種転換・事業承継による経営改善が見込まれる中小企業に対して、必要に応じて、外部専門家や外部機関、中小企業関係団体、他の金融機関、信用保証協会等と連携を図ります。

情報提供機能の強化

- ・NBC（なかしんビジネスクラブ）会員へのレポート配信、経営セミナーの開催など経営情報の提供を行います。
- ・事業継承に関する相談機能の強化、外部関係機関との連携強化に努めます。

2．中小企業に適した資金供給手法の徹底

地元企業の資金調達円滑化のため、取引先企業の事業価値を見極める融資審査の能力向上を図るとともに、モニタリング等による取引先企業の実態把握や業種・地域特性を充分踏まえ、担保や保証に過度に依存しない融資を推進いたします。

担保・保証に過度に依存しない融資の推進

- ・融資審査能力、目利き力の向上等の人材開発に努め、融資審査体制のさらなる強化に努めます。
 - ・不動産担保等に過度に依存しない融資を推進します。
-
- ・債権譲渡担保融資やシンジケートローンの活用により、資金供給の円滑化に取組みます。
- #### 信用保証協会・他の金融機関との積極的な連携支援融資の実践
- ・兵庫県信用保証協会の連携支援保証制度の活用や日本政策金融公庫等の公的金融機関等を含めた他の金融機関と連携するなどして、新たな資金供給手法を推進していきます。

3. 持続可能な地域経済への貢献

地域の情報や当金庫が蓄積した情報・データを活用し、地域の各種団体等との連携を深め、地域活性化への貢献や利用者の利便性の向上などに取組みます。

取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

- ・ N B C（なかしんビジネスクラブ）の運営を通じ、会員の経営知識の向上、会員相互間の交流によるビジネスチャンスの創造の場の提供に努めます。

地域経済団体等との協調

- ・ 地域商工会議所、商工会との連携により活性化事業等への積極的な参画・支援に努めます。
- ・ 地域経済団体等との連携により、地域活性化への取組みを支援します。

情報収集・発信機能の強化

- ・ 地域や利用者に対する積極的な情報発信を通じて、地域密着型金融の取組に対する利用者の理解を深め、金利競争に陥ることなく個性的なサービスを推進し、地域における評価を確立することにより顧客基盤の維持・拡大を図り、収益力や財務の健全性の向上につなげていきます。
- ・ 地域景気動向調査を定期的（年4回）に実施し、分析結果を情報としてホームページに掲載し還元します。
- ・ 前年度に引き続き24年度も無作為抽出の2,500先（送付数）をアンケート調査の対象先とし、意見箱の活用と併せて、より多くの会員や利用者の方々のご意見、ニーズにお応えできるよう適切な対応に努めます。

地域の面的再生への積極的な参画

- ・ 地域経済の課題や発展の可能性等を把握・分析したうえで、貢献可能な分野や役割を検討し、地域の面的再生に向けて積極的な役割を果たしていきます。

数值目標

「地域密着型金融推進計画」の取組みのなかで以下のことについて数値目標を設定し、積極的に推進してまいります。

経営改善支援への取組み

- | | |
|------------------|-------|
| ・ 経営改善支援取組先数 | 8 0 先 |
| ・ うち、本年度新規支援取組先数 | 2 0 先 |
| ・ 今年度経営改善計画策定先数 | 1 5 先 |
| ・ ランクアップ先数 | 1 0 先 |

担保・保証に過度に依存しない融資への取組み

- | | |
|------------|-----------|
| ・融資商品の取組件数 | 500 件 |
| 取組金額 | 8,000 百万円 |

利用者ニーズを把握するための取組み

- ・CSアンケート無作為抽出郵送先数 2,500 先